

算数部会 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	数学的な見方・考え方を働かせて学ぶ子の育成 ～算数的活動の充実を通して～	
日時	平成30年 8月23日(木)	
会場	江別市立大麻東小学校	
講師	加固 希支男氏 (肩書:東京学芸大学附属小金井小学校 教諭)	
参加者	67名	
研修会 の 様子		特設授業「平均」の導入場面。 オレンジから取れるジュースの量という、身近な教材から、平均を求める必要感をもたせていきました。
		5年生の子どもたちは真剣にジュースの量を考えていきます。 子どもたちの発表をつなげたり、確認したりしながら進めていきました。 オレンジ 1 個から取れるジュースの量がわかればかけ算で求められるということを学びました。
		師範授業後のご講演。 子どもたちが楽しむ算数授業のコツや、数学的な見方、考え方をさせるために、必要なことなどを時に具体的な問題や学習過程を交えながら、講演していただきました。 算数を学習する意味や発言の源を問う大切さなど、分かり易く、示唆に富んだ内容の講演となりました。